

〈発行者〉二所ノ関部屋後援会

〈発行〉〒273-0037

〈連絡先〉千葉県船橋市古作4-13-1

〈協力〉スポーツニッポン新聞社

第75号

二所ノ関部屋

36歳!!

2020年も

松鳳山



「連日、背中押してもらった地元福岡で若さあふれる8勝!!」

「この年になると、

一年一年が

大事に

なってくる

一番一番が

本当に大切に

しないと

いけない」

幕内・松鳳山(36)＝本名松谷裕也、福岡県出身。が地元の九州場所で開催。館内の大声援を背に8勝を挙げ、場所を盛り上げた。今年2月9日には36歳になるが衰えは知らず、気力体力充実をアピール。初場所(1月12日初日、東京・両国国技館)では元気いっぱいの姿を見せてくれるはずだ。

12日初日初場所

今年も感謝の言葉を忘れた。松鳳山はいいリズムで星を伸ばしていった。4日目は地元ファンにはたまらない取組が実現する。元大関の琴奨菊(佐渡ヶ嶽)の左四つで胸が合う体勢から、松鳳山は右足で相手の左足首を払って豪快な上手投げ。相手の頭を抑えながら裏返しにした。福岡対決を制し「うまく投げられた。足でけん制するのがポイントだった」と満足そうな表情を浮かべた。

6日目。人気急上昇の炎鵬(宮城野)と対戦でも沸かせた。相手のトリッキーな攻めにも動じず、右の上手を取って相手の頭を抑えて出し投げ。押しつぶ



すように体を預けて難敵を退けた。対戦成績では4戦全勝。他の力士が対策に頭を悩ませる中、動き負けすることなく「炎鵬キラー」の本領発揮となった。「たまたまですかね。動きを止めることが大事ですが、対処法なんてないですよ」と控え目に話すが、いい流れを維持して13日目に勝ち越し。2桁の期待もかかったが、14日目は千秋楽は連敗。「内容は悪くなかった。この年に一年一年が大事になってくる。いっとうなるか分からないこともありますが、一番一番が本当に大切にしたい」と気持を込める。2月には36歳。一山本、中園ら部屋の若手のお手本として、さらには相撲界のため、手綱を緩める訳にはいかない。

納めの場所も勝ち越しで締められた。2020年は番付を上げるべく精進を重ねる。「この年に一年一年が大事になってくる。いっとうなるか分からないこともありますが、一番一番が本当に大切にしたい」と気持を込める。2月には36歳。一山本、中園ら部屋の若手のお手本として、さらには相撲界のため、手綱を緩める訳にはいかない。

「令和元年の「難」を感じた「奥深さ改めて」相撲の

(黒田 健司郎)



一山本ケガに負けず逆襲必ず!!

九州で入門後初の休場
 一山本は山あり谷ありの1年となった。十両6枚目で迎えた九州場所初日。旭大星(友綱)戦で左ひざを負傷。担架で運ばれるなどの重傷で無念の途中休場で、初場所は幕下に陥落となった。入門後初の休場に「ケガは初めて。(ケガを導いた取り口など)いろいろ反省すべきこともありました」と神妙な表情を浮かべた。12月2日に手術をし稽古場

には復帰したが、まだ相撲を取れる状況ではなくリハビリ状態は続いている。最後に悔しい結果となったが2019年に大きく飛躍した。夏場所で十両に昇進し、2場所連続で9勝をマーク。「勝ち越せたのは自信にはなった」と収穫も口にする。幕内も見えてきたなかでのケガは残念だが「焦りはありませんけど、まずはしっかり直して、また頑張るって十両に戻りたい」とまずは故障箇所の完治を急ぐ。

2020年1月1日
 二所ノ関 六男

新年あけましておめでとうございませう。昨年も多く支援のもと、部屋頭の松鳳山をはじめとする力士たちは日々奮闘しました。夏場所では一山本が十両に昇進。「二所ノ関」を継承してからは初の関取誕生となりました。90年に独立して、部屋を創設。2月には丸30年になります。弟子たちは、今年もひとつでも上の番付を目指し、日々精進いたします。最近の相撲界ではケガで休場する力士が目立ちます。しこ、てっぽうなどの稽古を疎かにしては本末転倒。基本を大事にする姿勢は忘れないでほしいと思っています。本年も引き続きのご指導、ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。



中石九州自身初の6勝!!

まずは三段目定着
 中石が九州場所自身初の6勝をマークし、初場所での三段目復帰を果たした。秋場所では初の三段目に昇進。十分に臨んだものの、場所中に右ひざに腫れがたまるなどひどく腫れたため無念の途中休場となった。「2戦しただけで終わってしまった」。消化不良に終わったが、出直しの場所でも奮起するなど成長を感じさせる一年になった。入門6年目。体はめきめきと成長し、入門時125kgだった体重は135kgまで増量した。稽古場でも兄弟子たちと力強い稽古を積み重ねてきた。最近は一歩だけ前に進んでいるように感じた。まだ腰

誰?
 ○:同じデ
 ザインのT
 ャツ姿の2
 人。仲良く着込んでいるのはいついかなる時でも、2019年に30歳を迎えた2人です。



黒ヒョウ軍団11力士完全データ

稽古に励む中園(左)と若ノ藤
 指せるように精進したい」と目を輝かせた。同期には幕内で活躍する正代(時津風)や、幕下の湘南乃海(高田川)らがいる。「負けないように頑張りたい。2020年は三段目定着が目標。さらに上を目指したい」とあるし、引き癖を直したい。同期には幕内で活躍する正代(時津風)や、幕下の湘南乃海(高田川)らがいる。「負けないように頑張りたい。2020年は三段目定着が目標。さらに上を目指したい」とあるし、引き癖を直したい。同期には幕内で活躍する正代(時津風)や、幕下の湘南乃海(高田川)らがいる。「負けないように頑張りたい。2020年は三段目定着が目標。さらに上を目指したい」とあるし、引き癖を直したい。

位置	初	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	千	成績	
松鳳山	通算502勝475敗22休 最高位小結																
本名・松谷裕也⑤福岡	秋	東	前	12	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9勝6敗
177kg・136cm 06春	九	東	前	8	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8勝7敗
一山本	通算84勝46敗13休 最高位十両6																
本名・山本大生⑥北海道	秋	東	十	9	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9勝6敗
186kg・124cm 17初	九	西	十	6	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2敗13休
中園	通算172勝122敗28休 最高位幕下8																
本名・中園 空⑧鹿児島	秋	西	下	51	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5勝2敗
175kg・142cm 12春	九	東	下	36	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3勝4敗
若ノ藤	通算293勝289敗27休 最高位幕下49																
本名・藤村崇司⑩愛知	秋	東	三	9	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2勝5敗
178kg・136cm 05春	九	西	三	31	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5勝2敗
若錦翔	通算130勝116敗29休 最高位三段目33																
本名・佐藤宏哉⑨北海道	秋	東	三	50	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2勝5敗
179kg・141cm 13名	九	東	三	75	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5勝2敗
若山中	通算146勝161敗29休 最高位三段目81																
本名・山中頭斗⑧福岡	秋	西	二	20	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5勝2敗
174kg・132cm 11技	九	東	三	84	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3勝4敗
今福	通算185勝177敗30休 最高位三段目68																
本名・今福順也⑧京都	秋	西	二	18	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4勝3敗
175kg・112cm 10夏	九	西	三	98	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3勝4敗
中石	通算105勝121敗12休 最高位三段目99																
本名・中石流威⑨愛知	秋	東	三	99	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2敗5休
184kg・118cm 14春	九	東	二	18	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	6勝1敗
有川	通算221勝220敗 最高位三段目76																
本名・有川義一⑩鹿児島	秋	西	二	37	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3勝4敗
170kg・114cm 09春	九	西	二	61	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5勝2敗
石原	通算272勝292敗45休 最高位三段目77																
本名・石原一平⑩鹿児島	夏	東	二	31	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3勝4敗
179kg・139cm 05春	名	東	二	70	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4勝3敗
若一輝	通算81勝157敗 最高位序二段65																
本名・山下一樹⑨福岡	秋	東	序	3	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3勝4敗
172kg・111cm 14春	九	東	序	8	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5勝2敗

中国新年の誓い
 1年間取り切る
 ○:中国は2019年を「1、3月が休場。三段目も経験して、その後幕下に戻って場所。最後は負け越してしまっ」と振り返った。九州場所は場所前の稽古も順調だったが3勝4敗。「調子は良かったが、いまひとつ場所についてかみ合なかつた」という。それでも7番相撲を勝利し、3番で終わったので次にはつながらず、「と前を向く。一山本が昇進して刺激を受けているはず。20

若ノ藤ボヤキも
 三段目上位復活
 ○:若ノ藤は「30歳になっ年を感じるようになった」と漏らす。マッサージなどで十分なケアを行っているものの、疲労もなかなか抜け切れないうえに、初場所は三段目の上位にカムバック。幕下での勝ち越しが当面の目標で「稽古のやり方なども考えながら、ケガをしないように気を付けて頑張ります」と意欲を示した。

石原
 (ヘルニアを抱える)腰の状態と相談しながらの調整で思うような稽古はできなかった。30歳にもなったのでもう一踏ん張りしたい。
 ▼2020年もケガをしないように注意して、ひとつでも番付を上げたい。

師匠	年寄	年寄	年寄	行司	行司	床山	呼び出し	呼び出し	床山	マネジャー
二所ノ関六男	湊川	松ケ根	放駒	武守錦太夫	武守慎之助	床平	松男	悟	床島	青葉恭孝
日高 六男	南 忠晃	安本 栄来	岡部 新	押田 裕光	水谷 洋二	平島 和之	美根 禎弘	朝倉 悟	松原 弘一	青葉 恭孝
1957年1月12日	1956年10月29日	1974年4月19日	1977年9月15日	1973年4月29日	1976年7月31日	1958年5月26日	1976年4月3日	1977年6月17日	1969年8月25日	1963年10月16日
鹿児島県熊毛郡	福井県大野市	東京都江戸川区	福島県西白河郡	千葉県柏市	鹿児島県	東京都江東区	埼玉県さいたま市	静岡県湖西市	愛知県豊田市	愛媛県吉海町



二所ノ関QRコード